

前回会議の振り返り

- (1) 令和5年度「読書ボランティア人材養成講座」について
- (2) キャッチフレーズについて
- (3) 報告書について

①令和5年度「読書ボランティア人材養成講座」の改善案について

- ・令和4年度3回のコースが2回になるが、内容は同じか？
- ・過去に受講した人も参加可能か？過去の受講生にも門戸を開くべきでは。
- ・チラシに活動の様子を掲載するのであれば表面が良いのと、講座の内容や、どのようなテーマがあった方がイメージしやすいのでは。
- ・絵本プレゼント、託児をもっと強調してはどうか。
- ・3コースあるが、1日目は平日、2日目は休日といったように、コースの振り替えができるようにしてはどうか。
- ・3コースのうち一つを選ぶのではなく、第1希望、第2希望のようにしてはどうか。
- ・チラシはもう少しカラフルに、人の目を引き付けるようなデザインに。

上記のような御意見を踏まえ、下記の通り運用しました。

- コースは、第3希望まで選ぶことを可能とした。
- コース間の振替を可能とした。
- 過去の受講者も受け入れ可能とした。
- チラシについては、デザインを大きく変更し、絵本プレゼント、託児を強調した。  
また、活動状況、講座の内容についてもより詳しく、わかりやすく工夫した。

②キャッチフレーズについて


- ・学生が読書ボランティアに参加する理由が、自分のためになるとか、社会貢献とか自己実現とか、未来に対して前向きなキャッチフレーズがあると参加しようかと思うのでは。
- ・迷っておられる方の場合なら「チャレンジしてみませんか」、と引き込むようなキャッチフレーズがあったら、前進してみようかという思いに繋がっていくのでは。
- ・読書ボランティアにも、いろんなボランティアがあるので、具体的な内容をキャッチフレーズに盛り込み、絵本読み聞かせを教える講座であることを前面に出さないと、何のボランティアか、何も知らない人を見ると、よくわからないのでは、

○キャッチフレーズは、会議終了後、委員長副委員長がいくつかの案を提示し、委員による投票で決定する。

○委員の投票の結果、最多得票の「読み聞かせで広がる世界・つながる社会」に決定

③ 報告書について

- ・ 次回会議において、報告書案について委員の御意見をいただきたい。



○ 基本的に、2年間のまとめとして、社会教育委員会議としてやってきたことをまとめるということで、前年度と今年度の読書ボランティアの講座や委員会の議論の中で出てきた点について、議事録などをもとに考察に盛り込んでいく。